

JX日鉱日石エネルギー(株)の 目指すもの

JX日鉱日石エネルギー株式会社
代表取締役 副社長執行役員

まつした いさお
松下 功夫



平素は弊社製品をご愛顧いただき、まことに有難うございます。本年も引き続き ENEOS Technical Review をよろしくお願い申し上げます。

私ども JX 日鉱日石エネルギー(株)が新たなスタートをきってから 8ヵ月余りが経過いたしました。本誌第 270 号、新会社創立記念号におきまして、新エネルギー、潤滑油、化学品の各事業部門の事業戦略、あるいは研究開発本部、製造技術本部の役割等について特集させていただきました。各分野における私どもの取り組みについて、ご関心の部分を機会があれば再読していただければ幸いです。

皆様にとりまして、JXグループ、あるいは JX 日鉱日石エネルギー(株)という名前はまだまだお耳に馴染んでいないかもしれません。あらためて、その成り立ち、経営理念といったものをこの機会を借りて紹介させていただき、私どもの企業として目指しているものをご理解いただく一助になればと思っております。

昨年 4 月に、それぞれ 100 年を越す歴史を持つ新日本石油(株)と新日鉱ホールディングス(株)の経営統合により、グループ持ち株会社である JX ホールディングス(株)が発足しました。次いで 7 月には、① 石油精製・販売、石油化学、新エネルギー等を担う私ども JX 日鉱日石エネルギー(株)、② 石油・ガスの探鉱開発を担う JX 日鉱日石開発(株)、さらに、③ 金属資源の開発・精錬・リサイクル・電子材料等を担う JX 日鉱日石金属(株)、の 3 つの中核事業会社がそれぞれ再編設立され、“世界有数の総合エネルギー・資源・素材グループ”を期して JXグループが名実共にスタートしました。こうした中であって、JX 日鉱日石エネルギー(株)は、① 既存エネルギー事業については世界基準で高評価を得られる事業への劇的な変革を推し進めていく、② 新エネルギー関連事業はその事業基盤を確立していく、③ そして、グループの成長戦略をリードしていくという重要な役割を担っています。

JXグループは、発足にあたりグループの経営理念を掲げました。それは、“エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、持続可能な経済・社会の発展に貢献する”です。そして、その理念を実践するために、行動指針として“EARTH - 5つの価値観”を示しました。すなわち、

- E、高い倫理観 (Ethics)
- A、新しい発想 (Advanced ideas)
- R、社会との共生 (Relationship with society)
- T、信頼の商品・サービス (Trustworthy products/services)
- H、地球環境との調和 (Harmony with the environment)

です。これらは、創造と革新を実現していく上で社員全員が共有すべき価値観であり、当社の企業活動のありとあらゆる場面でこれらを念頭において行動することが大切であると考えています。

また、JX日鉱日石エネルギー（株）は、発足にあたり、品質に関する基本姿勢を示した“品質方針”を制定しました。その中で、一人ひとりのお客様にご満足いただける信頼の商品・サービスをお届けするため、① お客様の要望や期待を把握し、商品・サービスに活かすこと、② 地球環境や安全性に配慮し、お客様と社会全体の安心を目指すこと、③ 品質苦情、トラブルの防止に努めるとともに、品質を維持、向上させる取り組みを継続的に推進すること、を定めています。CS（顧客満足）の意識を常にもって、様々なエネルギーや潤滑油、化学品等の製品を提供してまいりたいと考えています。

我々を取り巻く事業環境は、アジアを中心としたエネルギー・資源需要の増大と資源獲得競争の激化、世界的な地球環境問題への危機意識の高まり、先進国を中心とした低炭素化・循環型社会構築の動きなど、大きく変わろうとしています。こうした環境変化にいち早く対応しつつ、私どもJX日鉱日石エネルギー（株）は、今後も研究開発、技術革新・深化、事業ノウハウの蓄積に努め、世界で有数の、そして国内で圧倒的な競争力を持つ企業を目指していきたいと考えています。皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。